

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	人工知能（AI）を用いた慢性腎臓病の複合的危険因子の可視化と保健指導支援システムの確立 [倫理審査受付番号：第4554号]
研究責任者氏名	倉賀野 隆裕
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023年10月25日 ~ 2026年10月31日
研究の対象	下記期間に健診機関にて定期健康診断を受検した方が対象となります。
	該当する健診機関（ヤマハ発動機（株）健康推進センター、東海旅客鉄道（株）健康管理センター）の健診会場にて通知があります。
	健診受検日：西暦 2017年4月1日～2018年3月31日
研究に用いる 試料・情報の種類	・ その他（定期健康診断結果、問診記録）
	取得の方法： ・ その他（過去の健診にて取得）
研究目的・意義	慢性腎臓病は様々な生活習慣病が原因となりますが、多数の危険因子が複合的に関与しています。本研究では、AI（人工知能）による機械学習を用いて、慢性腎臓病に対する多数の危険因子を抽出し、どの程度影響を及ぼしているかを数値化することができる予測モデルを作製します。本研究の成果は慢性腎臓病の発症や重症化の予防に寄与できることが期待されます。
研究の方法	本研究で作製する予測モデルは、5年後における慢性腎臓病の新規発症リスクや5年間のeGFR低下速度をアウトカムとします。従って、2017年4月1日から2023年3月31日までのデータを使用します。使用するデータは、健診で測定した年齢、性別、身体測定値、血液検査結果、尿検査結果、問診票記録です。 まず、2017年4月1日～2018年3月31日に健康診断を受検した方の3年分（2017年4月1日～2020年3月31日）の健診データ（2施設中の1施設）の約7割～8割を機械学習アルゴリズム（人工知能）へ入力します。それによって人工知能が予測モデルを作製します。次に、機械学習に用いなかった残り（2割～3割）の健診データを用いて、予測モデルの精度を検証します。最

	<p>後に、もう一方の施設の健診データを用いて、予測モデルの汎用性を検証します。</p> <p>AI 解析に関して、川崎医科大学腎臓内科 神田英一郎と浜松医科大学附属病院血液浄化療法部 加藤明彦より AI システム提供と指導を受けて研究を進めていきます。</p>
個人情報の取扱い	<p>誰のデータか追跡できないように加工した上で兵庫医科大学へ郵送もしくは直接手渡しにて提供されます。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
外部への試料・情報の提供	<p>兵庫医科大学での対象者はいません。ヤマハ発動機（株）健康推進センター、東海旅客鉄道（株）健康管理センターで健康診断を受けた方の健診データは、特定の個人を識別できないよう加工し、関係者以外がアクセスできない状態で研究機関である兵庫医科大学に提供されます。対応表は各健診機関で厳重に保管します。</p>
研究組織	<p>【研究機関】兵庫医科大学 循環器・腎透析内科学 倉賀野隆裕</p> <p>【既存試料・情報の提供を行う機関】</p> <p>ヤマハ発動機（株）健康推進センター 内野文吾</p> <p>東海旅客鉄道（株）健康管理センター 遠田和彦</p>
本研究に関する連絡先	<p>診療科名等：腎透析内科 担当者氏名：久間 昭寛</p> <p>[電話]（平日 8:30～16:45）0798 - 45 - 6521</p> <p>（上記時間以外） 0798 - 45 - 6111（代）</p>